



鈴木町長から新婚ライフサポート金を受け取る皆川和也さん
静香さん夫妻

くずまき 出会いサポート 新たな門出を応援

新婚ライフサポート金と住宅取得補助金の交付式は11月20日、町長室で行われ5世帯に補助金が交付されました。

今回初めて「くずまき出会いサポート」の婚シェルジュの紹介による新婚世帯が誕生。出会いのきっかけをつくった鈴木智さん（35歳、小屋瀬）は「声を掛けた大学の同級生が葛巻で酪農をやればいいなと思ったのが紹介のきっかけ。酪農家の方と結婚したので、葛巻を代表する農家になってほしいです」と二人の門出にエールを送っていました。

共に考えるまちづくり 柔軟な発想で次々提案

葛巻高校（木村基校長、生徒129人）の1学年39人は11月13日、「総合的な探求の時間」と題した授業の中で、町の現状と課題について学びを深めました。生徒たちは財政状況やくずまき型DMOなどの説明を受けた後、町の課題解決に向けた取り組みを提案。柔軟な発想で次々とアイデアを出していました。

向井大河さんは「町の財政問題を初めて知りました。町を離れても、戻って来るようにしたいです」と、Uターン者の受け入れ態勢の充実や仕組みづくりの大切さを感じたようでした。



町の担当者にまちづくりに対するアイデアを提案する生徒

きき酒&ききワイン 満点目指し飲み比べ

第26回グリーンテージ杯きき酒&ききワイン大会は11月14日、同会場で開催され、5人一組、23チーム115人が優勝を目指し真剣勝負を繰り広げました。

日本酒とワイン、それぞれ5種類を5分間ずつで当てる大会。香りや色だけを確認する人や次から次へと飲み比べながら回答を記入していく人など、参加者たちは思い思いの方法で満点を目指しました。結果発表では、1点を争う好ゲームお互いの健闘をたたえ、交流を深めていました。



日本酒の香りや味の違いを確認する参加者の皆さん



会長の岩手大学農学部広田純一教授（円内）

町の総合計画審議会 中期基本計画を検討

町総合計画審議会は10月30日、役場会議室で開催され、人口減少対策や地方創生など町の最重要課題の解決に向けた基本的な方向性を確認しました。

觸澤義美副町長は「地方への人の流れをどうつくっていくか、^{*}関係人口をどのように創出しながら拡大していくかが大切」とあいさつ。出席者たちは前期計画の実績を確認し、中期基本計画の重点プロジェクトを検討しました。

^{*}関係人口とは…地域や地域の人たちとさまざまなかたちで関わる人々

除雪機械の始動点検 冬の到来すぐそこに

除雪機械出動式とふれあい乗車体験は11月1日、除雪機械格納庫前で行われ運転手ら約20人が出席し、エンジンや回転灯などの点検を行いました。

觸澤義美副町長は「住民の生活や地域の経済を守るためには交通の確保が大切です。細心の注意を払い、安全で事故がないように作業を進めてください」と訓辞。特設の階段を上り、除雪機械の運転席からの景色を堪能した中村蒼羽くん（6歳）は「思ったより高くてすごかった」と冬の到来を楽しみにしているようでした。



ハンドルを握り除雪機械と触れ合う園児

県柔道選手権大会 社会体育館で開催

第53回岩手県柔道選手権大会並びに岩手県東西対抗柔道大会（岩手日報社、岩手県柔道連盟主催）は10月26日、社会体育館で開催され、会場では選手を応援する声援が響き渡る中、熱戦が繰り広げられました。

開会式で、鈴木重男町長は「日頃、鍛えて身に付けた技術と技、自分の持っている力を全て発揮してください」とあいさつ。葛巻町学習塾講師の土井康孝さん（25歳、五日市）が選手宣誓を行い、東西対抗戦に西軍中堅として出場。巴投げで見事に一本勝ちを収めました。



東西対抗戦を前に整列する選手たち（土井さん前列手前）